

生福まちづくり

平成30年12月
生福地区
まちづくり協議会

一年を振り返り、新しい

年に向けて

協議会 会長 木場與一郎

生福地区の皆様方には、かねてから地区まちづくり協議会の事業活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げ、厚くお礼を申し上げます。

今年度は、第4四半期の事業を残すのみとなり、これまでの主な事業は、総務部会では毎月の運営委員会、事業収入活動、女性部会では山市物産展ほか各部会の補助、体育部会ではグラウンドゴルフ大会、市民体育大会、防災防犯部会では風水害避難訓練、まちづくり部会では生福かかし祭り・生福市・生福夏祭り、関連として徐福花冠祭などの事業を地区住民の参加・協力を得て、概ね滞りなく

展開し、安心・安全な地域づくりの推進に向けて実施できました。

しかし、課題も多く見られました。生福地区の人口は、10年前と比べ約150人少ない1,498人で、65歳以上の高齢者は約40%を占めています。(10月末現在)

このような高齢者社会・社会経済の変動、地球温暖化による気象変動の中、まちづくりを推進するには、高齢者の皆さんが今まで以上に元気を出してほしいです。

また、住民ひとり一人が、多忙な社会生活を踏まえ、何らかの形で参加してほしい。意見を聞かせてほしい。などまちづくり事業活動に興味をもっていたいただき、役員任せではなく、みんなの力で各種の事業を実施しながら、安心・安全で豊かな住みよい地域づくりを推進したいと思っています。

さる12月2日(日)五反田川北側区域の上石野・下石野・福菌公

民館の住民を対象の風水害避難訓練したところ、210人が参加しました。(全体の57%)生福地区

内において、昭和46年8月の集中豪雨により五反田川、三反田川、大六野川など中小河川が氾濫し、橋梁が流され、土砂崩れで家屋が損壊、土石流で尊い命が失われるなどの甚大な被害が出ました。この訓練は、昭和46年災害の教訓をもとに実施しました。今後は、いつ、いかなる時に発生する自然災害や原子力災害に適切に対応するため、「自分の命は自分で守る。」という自主防災の原点に立ち、住民の防災意識の高揚と地域の防災力を高める必要があります。訓練に参加された皆さん、大変、ご苦勞様でした。

市では、現在、地域の特性に合った公共交通の在り方について、地域との意見交換を行いながら地域公共交通網形成計画の策定に取り組んでいます。

生福地区においては、交通弱者の移動手段に対するコミュニティ自動車の運用方法を市の公共交通の在り方等の方向性を見極めながら、早い時期にその運用方

法を示したいと考えているところです。

● 総務部会

部会長 永井 美治

・ 定例総務部会を開催。

役員会及び各部会事業への助言、役員会及び各部会からの報告、生福地域全般の情報共有を図るため、毎月15日前後に定例会合を開催しています。

・ ホームページの維持管理 地区まちづくり協議会ホームページの内容を

逐次更新し、新鮮な情報発信を行っています。

・ 花いっぱい運動

7月21日

大変暑い中、多目的グラ

ウンド前花

壇の除草作

業を高年齢

クラブ、運営委員会の20



名で実施しました。

11月26日 花冠祭に向け、菜の花を多目的グラウンド前・生福保育所前花壇に播種しました。

・9月2日 平成30年度生福地区敬老会を開催。

75歳以上の長寿対象者230名中80名の方が参加されました。

女性部会の大六野、坂下公民館の皆さんによる踊りや生福保育所園児さんの遊戯等がありました。昨年に引き続き講話（介護予防・寸劇）とみんなで脳トレゲームを加え、参加型敬老会を開催しました。

新しい試みとして、

① ポイントカードをお持ちの方に、ポイント事業のポイントを付与しました。

② 移動手段のない方についてコミュニティ自動車で送迎しました。

③ 暑さ対策として、会場に氷柱8本を設置しました。

④ 音響設備操作は、中学生（砂坂健太さん、刈脇智子さん）に手伝って頂きました。

敬老会開催に当たり、運営委員会・女性部会・総務部会・中学生



の皆さん、ご協力大変ありがとうございました。

● 女性部会

部会長 内田多津子

平成30年度の女性部会の活動も、残すところ3か月となりました。地域の多くの皆様方のご協力のもと、滞りなく色々な行事を進める事ができました。

夏休みの作品作りのキッズチャレンジ教室では保護者の皆様方のご協力ありがとうございました。また、市女連の善意バザーではたくさん品の物を提供して頂きました。お陰様で991,876円の売り上げがありました。11月29日生福小学校と生冠中学校へ図書費の寄贈が行われました。良書購入の一助になるものと思います。

女性部会は、各種教室や女性セミナー等の独自の活動をはじめ、まちづくり協議会の行事支援などを行い、地域に必要とされる活動を推進してまいります。



11月 図書費の寄贈



8月 キッズチャレンジ教室



11月 山市物産展

●体育部会

部会長 楮山 純男

体育部会では、各公民館の体育部長等が一致団結のもと、30年度の体育行事を次の通り開催しました。

・5月13日 第36回生福地区自治公民館対抗バレーボール大会を開催。

優勝 下石野公民館

・5月13日 グラウンドゴルフ大会は、雨天のため中止しました。



バレーボール大会優勝 下石野公民館

・7月27・28日 第38回生福地区自治公民館対抗ナイターソフトボール大会を開催。



Aブロック優勝
大六野公民館



Bブロック優勝
坂下公民館

・10月7日 第13回いちき串木野市市民体育大会に参加し、生福地区は、Aブロック準優勝でした。
・11月25日 第13回いちき串木野市地区対抗駅伝競走大会に参加し、生福地区は、前回に比べ41秒早い54分56秒で準優勝でした。
また、中学生男子5区で砂坂康太さんが区間タイム5分11秒で区間賞を獲得しました。



明けて、1月2日、第47回生福地区駅伝競走大会を開催します。
なお、今回は前半に坂下集落を2週、後半に大六野、上・下石野、

福菌集落を2週するコースに変更します。

●防災防犯部会

部会長 内田 則幸

・7月1日川内防災センターと川内原発を16名で視察しました。
防災センターでは、震度7と台風風の風速30m・雨量150mlでの行動、火災の時に、煙の中での避難などを体験し、いかに避難する事が困難かを体験しました。



原発は、たくさんの方がかわ

り安全を確保していました。
・ 8月19日 キッズチャレンジ
教室を開催。

2020
年から始ま
る小学校で
のプログラ
ミング教育
開始に向け
、簡単なプ
ログラミン
グデモを見
学しました。

その後、ラ
ジオの動作

原理の勉強と組み立てに7名の
児童と保護者が参加されました。

・ 12月2日 上石野・下石野・
福菌地区にて風水害避難訓練を
実施。

訓練計画、避難行動等の説明会
を各公民館で開催し、住民への周
知と参加を呼びかけました。また
、今回の訓練では、コミュニティ自
動車による災害時要援護者の避
難訓練も取り入れました。

当日は、各自が危機意識をもつ
て行動していました。訓練終了後、
各公民館での意見交換会を開催



しました。



コミュニティ自動車による避難訓練

● まちづくり部会

部会長 木場興一郎

今年も、生福かし祭り、生福
市いずれも盛況のうちに終了す
ることができました。

生福かし祭りについては、89
体、61作品、がそれぞれの風情で
道行く人々を楽しませてくれま
した。



3位 明治維新150年せごどんシリーズ
出展者 高齢者クラブ 福生会



準優勝 トットちゃん(黒柳徹子)
出展者 上・下石野親子会



優勝 しょちゅはうんまか〜♡
出展者 鎗楠女子会



また、優秀作品は。地かえて祭
りなど地区外にも展示しました。
生福市については、19人の方が
野菜を中心に生福地区の特産物
を出品され、女性部会に協力をい
ただき、251,320円を売り
上げました。